

放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け・保護者向け） 実施報告書

令和3年2月24日

社会福祉法人つみき

つみき第9

管理者 板垣幸恵

放課後等デイサービスガイドラインに基づき、下記のとおり自己評価・保護者からの評価を実施しましたのでご報告いたします。

記

1、実施概要

自己評価表：常勤職員4名・非常勤職員2名を対象に実施。

実施日：令和3年1月15日

保護者向け評価表：利用者保護者22名を対象に実施（有効回答15件）

実施期間：令和2年12月21日～令和3年1月8日

2、評価方法

自己評価表・保護者向け評価表の結果を参考に、意見の多かった点について職員間で討議。

3、公表方法

ホームページにて公表。広報誌『つみき新聞』にてその旨を告知。

4、主な工夫している点

保護者向けより

【設問8】日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。

⇒送迎時の引き渡し時に課題としていることで変化などが見られたことはお伝えしている。継続して丁寧にお伝えすることを心がけ共通理解を図っていく。

【設問17、18】子どもは通所を楽しみにしているか。事業所の支援に満足しているか。

⇒楽しみの通い、支援に満足していただけていることは職員の意欲にも繋がる。引き続き、1人ずつに寄り添い丁寧な支援を心がけていく。

事業者向けより

【設問 12】活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

⇒天候なども考慮しながら近隣の恵まれた環境を大いに生かせるような活動を考えている。また、季節を味わうことを楽しめるよう季節の工作なども多く取り入れた。

コロナ禍で例年のように外出活動を積極的に取り入れることが難しいが、充実した活動を行なっていきたい。

5. 主な改善すべき点（改善目標）

保護者向けより

【設問 10】父母の会の活動支援や保護者会などの開催などにより保護者同士の連携が支援されているか

⇒コロナウィルス流行のため、保護者会は中止となった。職員の紹介、活動内容の紹介、保護者同士の交流の場として、保護者会を開催できるよう考えていく。

【設問 16】非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。

⇒消防・防災に精通した職員による研修を行ない訓練をした。また地震想定で実際に利用児と訓練を行い、避難場所の確認なども行なった。訓練していることの周知を行なっていく必要がある。

事業所向けより

【設問 16】支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気づいた点などを共有しているか

⇒勤務時間と送迎などの関係で終了後に全職員で振り返りを行なうことができない。打ち合わせは必ず行なっているので、その時間に前回の支援から配慮すべきことなどあれば確認をするようにする。

【設問 38】緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

⇒マニュアルはあるものの周知については改善が必要なため、会議や研修を通して職員間の周知に努める。また、保護者についても年度ごとの配布、もしくは HP への掲載などさらなる周知をはかる。（※新型コロナウイルス関連の対応については全家庭にメール・配布物等で周知している。）

以上